

「運転再開支援って どうすればいいの？」 から始める第一歩

ドライブシミュレーターなしでもここまでできる！
事例から学ぶ教習所連携とセラピストの役割



講師

三宅 久美子 先生

土井リハビリテーション病院
作業療法士

自動車運転のニーズが高い北播磨圏域において、私たち医療従事者には運転に関する適切な適性評価と再開支援が求められています。

運転可否の最終決定は公安委員会が行いますが、判断材料には医師が作成する診断書も用いられ、その診断書を支えるのは日々のリハビリを通じて患者さんを見ているセラピストによる評価結果や教習所での実車評価です。

本研修では、土井リハビリテーション病院の事例を元に、運転再開支援に必要な知識や評価、小野教習所との連携などについて、具体的にお話していただきます。

運転支援に関わっている方、困っている方、興味のある方、皆さんの参加をお待ちしています。

2026年

(18:10 開場)

参加費無料

3月12日 木 18:30-20:00

会場 ■ 小野市うるおい交流館 エクラ 中会議室

定員 ■ 30名 (先着順)

お申し込み ■ QRコードからお申し込み下さい

運営 ■ 兵庫県リハ3士会 (北播/丹波)

北播磨圏域リハビリテーション支援センター

お問合せ ■ hokubanriha@yahoo.co.jp
北播磨圏域リハ 奥野まで

